



2021年7月30日

各位

会社名 神東塗料株式会社
 代表者名 代表取締役社長執行役員 高沢 聡
 (コード: 4615、東証第1部)
 問合せ先 企画・経理室部長 森 友宏
 (TEL. 06-6429-6264)

連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向をふまえ、2021年5月14日に公表した連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 連結業績予想の修正について

2022年3月期 第2四半期(累計) 連結業績予想数値の修正(2021年4月1日~2021年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (2021年5月14日公表)	百万円 10,000	百万円 100	百万円 150	百万円 50	円 銭 1.61
今回修正予想(B)	9,500	0	50	△50	△1.61
増減額(B-A)	△500	△100	△100	△100	
増減率(%)	△5.0%	△100.0%	△66.7%	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2021年3月期第2四半期)	9,766	△38	8	△135	△4.38

2022年3月期 通期連結業績予想数値の修正(2021年4月1日~2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (2021年5月14日公表)	百万円 20,000	百万円 300	百万円 400	百万円 200	円 銭 6.46
今回修正予想(B)	19,000	20	150	0	0.00
増減額(B-A)	△1,000	△280	△250	△200	
増減率(%)	△5.0%	△93.3%	△62.5%	△100.0%	
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	20,193	51	167	679	21.93

2. 修正の理由

2022年3月期第2四半期（累計）期間の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルスがより感染力の強い変異型ウイルスの発生・流行から感染が長期化し、需要回復が当初予想値作成時の想定より遅れていることから、売上高は当初予想値に対して減少する見込みとなりました。また、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、ナフサ等石油化学原料及び顔料等副資材に関して、一時的な需給逼迫による価格上昇との見込に反し高騰が続くなど、価格上昇の影響が想定より大幅に大きくなり、原価低減活動及び経費削減効果を上回る状況となることから、当初予想値に対して減少する見込みとなりました。

2022年3月期通期の連結業績予想につきましては、上記の第2四半期（累計）期間の業績予想の修正結果に加えて、新型コロナウイルス感染症の長期化に伴う需要回復の遅れ、8月出荷分より実施の製品価格改定の織込み、原材料価格の上昇及び原価低減活動の効果について、足元の状況を勘案し新たに想定した結果を業績予想に反映しております。

配当予想については変更ありません。

なお、上記の予想は、本資料の公表日現在において入手可能な情報や予測等に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想値と大きく異なる可能性があります。

以上